

地震・津波防災訓練

令和5年11月10日

11月10日（金）に南海トラフ地震が発生したという想定で避難訓練を行い、その後、ひょうご防災特別推進員の志筑 芳和様を講師として防災講話を行いました。

映像を通しての地震の恐ろしさ、南海トラフ地震が起きた場合の尼崎市への影響、そして、避難する際に気をつけるべきこと、家族で共有しておくべきことなどを分かりやすく、そして大変親身にお話いただきました。

最後に言われた「正しく恐れる」ということは、「正しく準備をしておく」とことと切り離せません。そして、それは、防災グッズの準備や家具の固定等だけでなく、講話の中であったように、自分のその時の居場所ごとの行動の仕方を考えておく、居場所ごとのリスクを想定しておくことなども含まれます。

準備や想定をできるかぎりしておく、と、恐怖心は幾分和らぐ気がします。

常に心の片隅に危機管理意識を持ちながらも、伸び伸びとした学校生活を送ってもらうためにも、学校としても防災対策を講じていきます。

